

【骨・軟部組織腫瘍に対してホウ素中性子捕捉療法（BNCT）を受けた患者さんへお知らせ】

課題名：骨・軟部腫瘍切除検体における免疫組織化学を用いたアミノ酸トランスポーター発現の調査

当科を通じて京都大学原子炉実験所（大阪府）で BNCT を受けた軟部組織腫瘍の患者さんの中で、当院で生検や外科切除を受けた方を対象に研究を行ないます。主導は、兵庫県立がんセンターであり、切除した病理標本を用いて、治療効果の研究を行ないます。研究期間は、2016年10月17日から2019年3月31日までです。

この研究では、すでに当院で保存している標本の一部と診療情報（病歴、血液・画像・病理などの検査データ）を兵庫県立がんセンターへ提出するのみですので、追加の診察や検査はなく、受診していただく必要はありません。また本研究に伴う危険性や費用が発生することはありません。データの収集に際しては、個人を特定できる氏名・患者番号・生年月日などを削除しますので、個人情報漏れる心配は全くございません。

研究結果は学術的な刊行物として発表し、今後の診療に役立てたいと考えています。

この研究は兵庫県立がんセンターを中心に行う調査、研究であり、特定の団体や企業からの資金援助などは受けておりません。したがって、特定の団体や企業の利益のために、研究結果が不正に扱われることはありません。本学では研究資金は要さず、研究結果に影響を及ぼすような資金の受け入れはないため、深刻な利益相反の状態にはなっていません。

なお、この研究は川崎医科大学・同附属病院倫理委員会を始め各施設の倫理委員会の承認のもと行われるものですが、研究に関して御質問のある方は、下記までお申し出下さいませようお願いいたします。御希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で研究計画書および関連資料を閲覧することができますので、お申し出ください。

また試料が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方に御了承いただけない場合には、研究対象としませんので、下記までお申し出ください。その場合では患者さんに不利益が生じることはありません。

問い合わせ先： 放射線医学（治療）臨床助教 神谷 伸彦
〒701-0792 岡山県倉敷市松島 577

川崎医科大学放射線医学(治療)教室

TEL : 086-462-1111

FAX : 086-464-1132

E-mail : radoncol@med.kawasaki-m.ac.jp